

クラス討論資料

9月19日、安倍政権は安保法制を参議院で強行採決しました。しかし、安倍政権の戦争・改憲の策動に対してますます学生・労働者の怒りと行動が荒々しく始まっています。

他方、中東では有志連合によるシリア・イラク空爆が激しく行われ、フランスでのイスラム国の同時多発襲撃が発生しています。

戦争を止め、社会を変えるのは学生、労働者の闘いにかかっています。学生・労働者のストライキと国際連帯の闘いで戦争を止め、社会を変えよう！

① 仏多発テロの元凶は、有志連合の空爆！

フランスの同時多発事故を絶対に許すことはできません。しかし、一切の元凶は「有志連合」による歴史的な中東の石油支配にあります。

実際に「有志連合」による空爆で破壊されているのは労働者民衆の住宅であり、道路、橋、電気・ガス・水道など生活の基盤となるインフラ施設です。昨年9月から少なくとも3414人もの人びとが空爆の犠牲（15年8月時点。シリア人権監視団）になり、シリアの人口2200万人の半数を超える膨大な人びとが難民として国内や欧州に逃れています。



◎ イラク戦争による中東の石油支配

03年のイラク戦争は、図にみるようにイラク占領=石油強奪を狙った戦争でした。

しかも、重要なのは石油強奪のためのイラク侵略戦争~米軍占領統治(03年~11年)

のために、米欧は宗派对立をあり利用し、イスラム国やイスラム武装勢力などにサウジアラビアを通じて武器や資金を与えてきました。しかし、イスラム国などに石油支配を脅かされると一転、有志連合での空爆を開始。仏同時多発テロは米欧による一貫した中東の石油支配が原因です。

イラクの石油に群がる帝国主義国・大企業		
油田	イラク政府と石油開発契約を結んだ外国企業	
1 ルメイラ油田	BP (英)、CNPC (中国)	
2 ズベイル油田	エニ (イタリア)、オキシデンタル (米)、コガス (韓国)	
3 西クルナ油田 I	エクソンモービル (米)、シェル (英)	
4 ミサーン油田群	CNOOC (中国)、TPAO (トルコ)	
5 マジュヌーン油田	シェル (英)、ペトロナス (マレーシア)	
6 ハルファヤ油田	CNPC (中国)、ペトロナス (マレーシア)、トタル (仏)	
7 カイヤラ油田	ソナシエル (アンゴラ)	
8 西クルナ油田 II	ルクオイル (ロシア)、スタイル (ノルウェー)	
9 ガラフ油田	ペトロナス (マレーシア)、ジャベックス (日本)	
10 バドラ油田	ガスプロム (ロシア)、コガス (韓国)、ペトロナス (マレーシア)、TPAO (トルコ)	
11 ナジマ油田	ソナシエル (アンゴラ)	
12 アフダブ油田	CNPC (中国)	

(注) ①1~4は第1次入札 (09年6月)、5~11は第2次入札 (09年12月)、12は随意契約。②先頭の企業がオペレーター (開発の中心となる企業)

② 朝鮮侵略戦争参戦狙う安倍政権！

大恐慌の中で、安倍政権は有志連合として中東空爆支援だけではなく、朝鮮侵略戦争参戦を狙っています。集団的自衛権、安保法制の強行採決は、まさに朝鮮侵略戦争参戦のためです。

アメリカ・韓国軍は、対北朝鮮戦争の「作戦計画」をすでに持っています。「作戦計画5015」は、地域的な紛争を全面化して侵略戦争に打って出ることを計画。北朝鮮軍による挑発の段階で米軍が核兵器をも含む先制攻撃をするという内容です。日本の周辺事態法(99年)から日米新ガイドライン改定(15年)、そして安保法制は、米軍と自衛隊の一体的運用のために策定されました。安保法制は朝鮮侵略戦争参戦のためです。



③ 大学から戦争が始まっている！

安保法制の強行採決と一体で軍事研究が加速しています。東京工業大学、神奈川工科大学など4大学に軍事研究費がおりることに決定。年間の支給額は1件あたり最大3000万円と膨大です。戦争・企業利益のための学問でいいのか？人文・社会科学系学部の縮小・廃止と一体です！大学の戦争協力・軍事研究を大学から止めよう！

防衛省の研究費 大学など9件に 軍事利用目的の開発

防衛省は、15年9月26日、朝日新聞に掲載された記事によると、大学など9件に軍事研究費を交付する方針を明らかにした。研究費は1件あたり最大3000万円と膨大です。戦争・企業利益のための学問でいいのか？人文・社会科学系学部の縮小・廃止と一体です！大学の戦争協力・軍事研究を大学から止めよう！

15年9月26日 朝日新聞

奨学金返還に「防衛省で就業体験」 貧困層に「経済的徴兵制」?

14年9月3日 東京新聞

同友会専務理事提案 格差の拡大懸念

米軍支援の大会に3大学 無人車1ト開発各800万円相当提供

15年6月3日 東京新聞

東大では米軍の資金提供による軍事研究が始まる。

奨学金の返済困難者を自衛隊に送る「経済的徴兵制」が検討されている。

ストライキと国際連帯で戦争止めよう！

国会闘争の高揚引き継ぎ京大で反戦スト爆発



大高揚する安保国会の闘い



全学連の学生らが反戦のアピールで入り口 10月27日 毎日放送



講義棟の入口を封鎖して1~2限を粉砕

「大学の戦争協力」を阻止する力は学生運動の爆発にあります。

京都大学では、安保国会闘争の大高揚を引き継ぎ、全学自治会同学会が戦争反対のストライキに立ちました。それは、軍事研究や経済的徴兵制など、大学の研究が戦争動員そのものへと変わりつつあることへの実力反乱です。京大生は、講義棟の一つをバリケードで封鎖することで午前中の授業を止め、「授業だから、仕事だから仕方がないと思わされて進む戦争協力など学生の行動で阻止できるんだ!」ということを示しました。

学生・労働者には戦争を止める力がある

労働者と学生にこそ、戦争を止める力があります。それは、この社会のあらゆるものを生産し、動かしているのは労働者だからです。労働者がストライキで戦争協力をしなければ、戦争はできません。議員や知識人ではなく、労働者・学生が戦争を止める力を持っています。

11労働者総決起集会を主催してきたJRの労働組合である動労千葉は軍事物資輸送反対のストライキを闘い抜いてきています。

沖縄の基地労働者はストライキでベトナムへの戦闘機による空爆を止めた経験もあります。職場を支配する労働者、大学・教育の学生が戦争を止められます。

富大生は、労働者と連帯して京大反戦ストライキに続こう! 富大から学生自治会を再建しよう!

宗教・民族のり越える国際連帯が戦争を止める!

今年の11・1全国労働者総決起集会



戦争は、「1%」の資本家の利益を上げるために「99%」の労働者が殺し殺されます。互いの国の学生・労働者が対立させられるのではなく、国際的に団結して戦争協力を阻止するならば戦争は止められます。韓国の労働組合「民主労総」(約70万人)は、パククネ政権の進める戦争政策と大失業攻撃に、ゼネラルストライキで闘っています。

11月1日に日本で行われた全国労働者総決起集会では、日本・韓国・ド

11・14韓国民主労組の15万人大デモ。全学連も参加



イツ・トルコの労働者がデモをして国際連帯で戦争を止める宣言を發しました。

労働者の国際連帯の闘いこそ、戦争と宗教・民族分断を乗り越えて戦争を止め、社会を変える力です。



03年、動労千葉はイラク戦争反対、戦争協力拒否でスト



沖縄・全軍労牧港支部がスト。戦争を止めた! 71年

富大学生自治会再建会議

ブログ:<http://tomjichikai.blog.fc2.com/>
メール:tomjichikai@gmail.com